



あじけん通信 vol.9

2008年10月発行
発行所：TBC国際外語学院
企画・編集：水沼 正芳

長袖シャツが丁度良い時期になりましたね。まさに秋本番といった感じです！

金木犀がいい香りを放ち、秋晴れの空の下を散歩したくなるこの時期ですが、ここアジア研修センターでは、またしても研修生の皆さんの来日ラッシュ！個人的に、秋は少し気分が沈みがちになるのですが、感傷的になってる場合なんかじゃありません！！

現時点で、130名を超す 研修生の皆さんの元気の良い声と、職員の駆け回る足音が施設内に響き渡っています。今月も、そんな元気いっぱいのアジア研修センターの様子をお届けしたいと思います。今月の小窓コーナーの正体は、何と中国からやってきた男性の研修生が、余った人参を用いて作ってくれた（ばらの花）なんです！ アジ研ならではの『芸術の秋』一部ですがご紹介しました。

生活支援（今月は指導！）トピックス vol.⑤ 「たばこ、どこで吸ってますか？」の巻

先日、我々職員による、《研修生寮生活状況調査》が一斉に行われました。

ここ、アジア研修センターでは日本語の学習はもちろん、これから3年間日本で生活する研修生の皆さんに、「基本的な生活習慣を身に付けてもらう」という大きな目的があります。

地域社会や職場、それ以外の様々な場所では、皆が等しく守っていく決まり事があります。これは国を問わず存在する共通事項だと思います。我々の施設でも、ごくごく基本的な寮生活のルールがあり、その中の1つに、〔室内禁煙〕を掲げています。研修生の皆さんの大多数は成人ですから、喫煙や飲酒に関しては、自由です。しかし、多くの状況下で、決まりを守った上で許される事というのが、少なからずあると思います。たばここというのも、その最たる例の1つだと思います。

これからどんどん空気が乾燥し、火事の危険性もぐっと高まります。私は、この施設の防火管理主任者でもあるため、防火という観点からも、研修生の皆さんに是非決まりを守った上での喫煙をお願いしたいと考えています。それでは、調査結果をご覧下さい！！

押収品の数々



部屋にあった空き缶類は...



もの見事に灰皿と化しました。



言い逃れの出来ない痕跡



吸殻が紙の箱に...。危険すぎます！



番外編：塩浜さん（アジ研 寮管理人）の作業風景！！

ここ、アジア研修センターの中庭には大きな木が1本あって、季節の移ろいを感じさせてくれます。夏が過ぎ、[枝が伸びてきたな〜。]と感じていたある日のこと。管理人の塩浜さんが動きました！脚立を使ってやおら木に登り、ハラハラしながら見ている私たちをよそに、驚異的なスピードで枝を落としていったのです。庭の草花や雑草の除去・破損箇所の修繕等、本当に縁の下の力持ちな塩浜さん。これからもよろしくお願いします！



草刈り機だってお手のもの！



① 枝が伸びた状態



② よく見ると塩浜さんの姿が...



③ あっという間にきれいに！！